



平成 29 年度テーマ

# 大 志

長崎県立諫早東高等学校

TEL: 0957-36-1010 (事務室) 0957-36-1070 (職員室)

FAX: 0957-36-1011

<http://isahayahigashi.net/>

ホームページにもアクセスしてみてください。

## 校長室の窓から

校長 末永幸寛

### 『 マンネリを乗り越える 』

#### ■ All work and no play makes Jack a dull boy (よく学び、よく遊べ)

そわそわとした校内の雰囲気から、高揚した空気があふれた日、それが文化祭でした。私たちの学校で行われている文化祭は、生徒会総務・1・2年生文化委員が中心になりながら、文化部、各クラスが準備を進めてきました。この準備の過程に、多くの学びが含まれています。クラスの出し物は、計画から実行まで共同作業で行っていきます。文化祭は1日だけの行事ですが、長い準備期間がありました。時間をかけて作り上げたものには、かかった時間だけの価値があります。逆に言えば、時間をかけずにできあがったものからは学ぶものが少ないと言っても言い過ぎにはならないと思います。学校の日常の授業の中での学びと、文化祭など行事の中での発想の遊び心が豊かな人格を育みます。マンネリではなく年々進化している文化祭でした。

11月25日(土)大村高校で開催される諫早・大村・東彼地区PTA研修大会のテーマは「寛容さを求めて ～子を育てる親の遊び心～」です。人は何かに怒り、過剰に何かを批判しているような現在、大人の鏡である子どもたちにも伝染してはいないでしょうか。親の遊び心、心の余裕が子どもたちに朗らかで寛容な心を植え付けていくのではないのでしょうか。多くの保護者の皆様の参加をお願いします。

#### ■ 進路を考える

3年生は就職・進学ともに進路が決定してきています。すでに内定や合格が決まった人、これから受験する人。2学期は自分の進路と真正面から向き合う悩む時期です。希望通りの会社・学校が選択できた人、志望を変えた人、それぞれで正解はありません。1・2年生は高校を卒業して社会に出るまでの道筋を考えておかなければなりません。社会に出て働き始めると、いろいろな問題にぶつかります。答えは一つではありません。正解がない問題だと思えます。そういうとき、問題を解決するためには知恵が必要です。成功の秘訣を紹介します。

- ・夢や目標の実現に向かって努力を続けること
- ・常に反省すること
- ・変化をチャンスと捉えること
- ・感謝する気持ちを持っていること
- ・平凡なことをやり続けること

各学年、様々な取り組みがあります。無駄なものではなく、社会に出るための準備をする場面が設定されています。様々なことを学び、何事にも知恵を出せるように取り組んで欲しいものです。

## 心に響く 人生の達人セミナー



10月16日(月)「心に響く人生の達人セミナー」が行われました。今年度は、聖フランシスコ病院副看護部長(ホスピス病棟師長兼務)の益富美津代様をお迎えして、「生と死を見つめて～その方らしさそして自分らしさとは～」という演題で講演をしていただきました。講演を聞きながら、あらためて命の大切さや自分らしさとは何かを考える機会になりました。

## 文化祭

11月5日(日) 爽やかな秋晴れのもと、文化祭が無事終了しました。PTAバザーでは、前日から当日まで多くの保護者の皆様

にお手伝いいただき、ありがとうございました。



## 芸術鑑賞会

11月15日(水) 劇団ショーマンシップによる演劇公演「ノートルダム物語」を鑑賞しました。舞台では生徒8名がプロの俳優さんと共演し、堂々と自分の役を演じていました。



### 12月の主な行事

- ・2学期末考査  
11月28日～12月1日
- ・県一斉実力テスト(1・2年)  
12月16日(土)
- ・終業式・地域清掃活動  
12月22日(金)
- ・冬季学習会(3年)  
12月25日～28日

## 長崎県総合文化祭開会式

